

## 問題6-4

【問1】④：1,800

〈資料4〉 X1年度の[固定資産の各項目]のれん1,400+ソフトウェア400=1,800

【問2】②：3,900

負債合計11,900－流動負債8,000=3,900

\* 負債合計11,900=負債純資産合計17,000×負債の貸借対照表構成比率70%〈資料4〉

【問3】②：8,060

資産合計20,060－流動資産12,000=8,060

\* X2年度資産合計20,060=X1年度資産合計17,000×(100%+資産合計の対前年度伸び率18%〈資料4〉)

【問4】④：10,300

流動資産12,000－正味運転資本1,700〈資料4〉=10,300

\* 正味運転資本=流動資産－流動負債

【問5】②：15,000

売上高50,000×売上総利益率30%=15,000

\* X1年度の売上総利益率30%=1－売上高売上原価率70%

\* X1年度の売上高売上原価率70%=X2年度の売上高売上原価率70%〈資料4〉

\* X2年度の売上高売上原価率70%=売上原価42,000/売上高60,000

【問6】③：2,600

〈資料3〉

	X2年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,700
投資活動によるキャッシュ・フロー	△540 ←後述
財務活動によるキャッシュ・フロー	△460
現金及び現金同等物の増減額	1,700 ←差額
現金及び現金同等物の期首残高	900
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>2,600 ←差額</b>

\* X2年度の投資活動によるキャッシュ・フロー△540

=フリー・キャッシュ・フロー2,160〈資料4〉－営業活動によるキャッシュ・フロー2,700

\*フリー・キャッシュ・フロー

=営業活動によるキャッシュ・フロー+投資活動によるキャッシュ・フロー

【問7】①：1,500

株主資本5,000－（資本剰余金1,040＋利益剰余金2,500＋自己株式△40）＝1,500

\*（）内は〈資料4〉の数値。

\* X1年度の株主資本5,000＝純資産合計5,100－評価・換算差額等100〈資料1〉

\* X1年度の純資産合計5,100＝負債純資産合計17,000－負債合計11,900（問2参照）

【問8】①：（ア）正（イ）正

ア) 売上高の伸び率（20.0%）よりも営業利益の伸び率（30.4%）の方が大きい。

\* 売上高の伸び率20.0%＝（X2年度の売上高60,000－X1年度の売上高50,000）／X1年度の売上高50,000×100

\* 営業利益の伸び率30.4%＝（X2年度の営業利益9,000－X1年度の営業利益6,900）／X1年度の営業利益6,900×100

イ) 売上高（X1年度50,000→X2年度60,000）、当期純利益（X1年度700→X2年度800）ともに増加しているため、増収増益。

\* 増収増益とは、売上高と利益がともに増加していることを指す。

【問9】③：（ア）誤（イ）正

ア) 流動比率（＝流動資産／流動負債×100）は、流動負債に対する流動資産の比率を示す指標である。

イ) 流動比率はX1年度（125.0%）よりもX2年度（116.5%）の方が低く、X1年度からX2年度にかけて短期の支払能力は低下しているといえる。

\* X1年度の流動比率125.0%＝流動資産10,000／流動負債8,000×100

\* X2年度の流動比率116.5%＝流動資産12,000／流動負債10,300×100

【問10】②：（ア）正（イ）誤

ア) 問題文の通り。



イ) 自己資本比率はX1年度（30.0%）よりもX2年度（27.4%）の方が低く、X1年度からX2年度にかけて財政状態の安定性が低くなったといえる。

\* X1年度の自己資本比率30.0%＝自己資本5,100（問7参照）／負債純資産合計17,000×100

\* X2年度の自己資本比率27.4%＝自己資本5,500／負債純資産合計20,060×100

\* X2年度の自己資本5,500＝負債純資産合計20,060－負債合計14,560

\* X2年度の負債純資産合計20,060＝資産合計20,060（問3参照）

【問11】②：（ア）正（イ）誤

ア) 総資本経常利益率はX1年度（26.5%）よりもX2年度（19.9%）の方が低く、X1年度からX2年度にかけて投資効率が悪化しているといえる。

\* X1年度の総資本経常利益率26.5% = 経常利益4,500 / 資産合計17,000 × 100

\* X2年度の総資本経常利益率19.9% = 経常利益4,000 / 資産合計20,060（問3参照） × 100

イ) 総資本経常利益率（ROA）は、売上高経常利益率と総資本回転率に分解することができる。

\* 売上高当期純利益率、総資本回転率、財務レバレッジの3つの指標に分解できる自己資本当期純利益率（ROE）と混同しないように注意。

$$\begin{array}{l}
 \text{* 総資本経常利益率 (ROA)} \\
 = \frac{\text{経常利益}}{\text{売上高}} \times \frac{\text{売上高}}{\text{総資本}} \\
 \qquad \qquad \qquad \underbrace{\hspace{2cm}} \qquad \qquad \underbrace{\hspace{2cm}} \\
 \qquad \qquad \qquad \text{売上高} \qquad \qquad \text{総資本} \\
 \qquad \qquad \qquad \text{経常利益率} \qquad \qquad \text{回転率} \\
 \hline
 \Rightarrow \text{自己資本当期純利益率 (ROE)} \\
 = \frac{\text{当期純利益}}{\text{売上高}} \times \frac{\text{売上高}}{\text{総資本}} \times \frac{\text{総資本}}{\text{自己資本}} \\
 \qquad \qquad \qquad \underbrace{\hspace{2cm}} \qquad \qquad \underbrace{\hspace{2cm}} \qquad \qquad \underbrace{\hspace{2cm}} \\
 \qquad \qquad \qquad \text{売上高} \qquad \qquad \text{総資本} \qquad \qquad \text{財務} \\
 \qquad \qquad \qquad \text{当期純利益率} \qquad \qquad \text{回転率} \qquad \qquad \text{レバレッジ}
 \end{array}$$

【問12】②：（ア）正（イ）誤

ア) 問題文の通り。

イ) 売上高経常利益率はX1年度（9.0%）よりもX2年度（6.7%）の方が低く、X1年度からX2年度にかけて売上高に対する経常利益の利幅は低下した。

\* X1年度の売上高経常利益率9.0% = 経常利益4,500 / 売上高50,000 × 100

\* X2年度の売上高経常利益率6.7% = 経常利益4,000 / 売上高60,000 × 100

【問13】②：（ア）正（イ）誤

ア) 問題文の通り。

イ) 自己資本当期純利益率はX1年度（13.7%）からX2年度（14.5%）にかけて上昇した。

\* X1年度の自己資本当期純利益率13.7% = 当期純利益700 / 自己資本5,100（問7参照） × 100

\* X2年度の自己資本当期純利益率14.5% = 当期純利益800 / 自己資本5,500（問10参照） × 100

**【問14】④：（ア）誤（イ）誤**

**ア）1株当たり当期純利益はX1年度（17.5）の方がX2年度（16.0）よりも大きい。**

\* X1年度の1株当たり当期純利益 $17.5 = \text{当期純利益}700 / \text{発行済株式数}40$ 〈資料4〉

\* X2年度の1株当たり当期純利益 $16.0 = \text{当期純利益}800 / \text{発行済株式数}50$ 〈資料4〉

**イ）株価純資産倍率（PBR）はX1年度（4.7倍）の方がX2年度（5.0倍）よりも低い。**

\* X1年度のPBR $4.7\text{倍} = 1\text{株当たり株価}600$ 〈資料4〉 /  $1\text{株当たり純資産}127.5$

\* X1年度の1株当たり純資産 $127.5 = \text{純資産}5,100$ （問7参照） /  $\text{発行済株式数}40$

\* X2年度のPBR $5.0\text{倍} = 1\text{株当たり株価}550$ 〈資料4〉 /  $1\text{株当たり純資産}110.0$

\* X2年度の1株当たり純資産 $110.0 = \text{純資産}5,500$ （問10参照） /  $\text{発行済株式数}50$

**【問15】①：（ア）正（イ）正**

**ア）問題文の通り。**

**イ）時価総額はX1年度（24,000）よりもX2年度（27,500）の方が大きい。**

\* X1年度の時価総額 $24,000 = 1\text{株当たり株価}600 \times \text{発行済株式数}40$

\* X2年度の時価総額 $27,500 = 1\text{株当たり株価}550 \times \text{発行済株式数}50$